カメラレポート
CAMERA REPORT

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（TEL52－2115）までお知らせください。

通過車両へ観光PR 街路灯にペナント設置

南富良野町建設業協会（永井敏広会長）の皆さんにより、町内の国道沿いの街路灯に観光PR用のペナントが取り付けられました。このペナントは、例年春の観光シーズンを前に建設業協会の皆さんにご協力いただき設置しているもので、幾寅地区の国道38号線と道々沿いには「幌舞駅」が描かれたペナントを、金山と下金山地区の国道237号線沿いには、花人街道のロゴとカヌーが描かれたペナントがそれぞれ取り付けられ、通過するドライバーなどに向けた観光PRに一翼を担います。

役場前に花木の寄せ植えを設置

レディース100年の森林業グループ（鷹嘴充子代表）では、毎年ガーデニング事業の一環として、花木の寄せ植えを役場前に設置しています。今年も4月28日に作業が行われ、皆さんが手入れした花木の寄せ植えが役場の2箇所の玄関前に設置され、役場を訪れる町民の皆さんを迎えてくれます。

千里大学の本科第10期生として11名が学生の仲間入り

千里大学の入学式が4月28日にみなくるで行われ、本科第10期生として11名の皆さんが新たに学生の仲間入りをしました。

入学式には、新入生11名のほか、進級した研修科16名、大学院20名、専修科Ⅱ12名、専修科Ⅲ7名の合わせて66名が出席し、校歌斉唱や町民憲章の朗読が行われたあと、学生1人ひとりの点呼が行われ、皆さん元気に返事をして起立していました。

池部町長から学長のあいさつとして「皆さんの自らの努力に期待しています。」と激励のことばが述べられた後、学生を代表して本科第10期生の東雅雪さん（下金山）から「生きがいのある大学生活を送ることを目指して、向学心と熱意を持って学習します。」と力強い決意が述べられました。

学生の皆さんは、今後2年間にわたり、毎月2回の登校日に様々な学習や活動を行います。

串内牧場で牛の入牧始まる

5月19日、富良野広域串内牧場で牛の入牧が始まりました。今年は例年になく雪解けが早かったことから、例年よりも1週間ほど早い入牧となり、町内をはじめ富良野沿線市町村と恵庭市や北広島市などから、乳牛や肉牛合わせて約1300頭が次々とトラックで運び込まれました。

入牧した牛たちは、10月下旬までの5ヵ月間、あざやかな緑の牧草を食べながら、広大な放牧地でのんびりと生活します。

災害備蓄用パンの生産1周年を記念して交流コンサートを開催

社会福祉法人南富良野大乗会が運営する「なんぷ香房 森のパン屋」では、江差町の障害者施設あすなろ学園から技術指導を受けて災害備蓄用パンを製造しています。4月22日には生産1周年を記念して、備蓄用パンのテーマソングを作った歌手の千鶴伽さんとあすなろ学園のバンド「フィギーバンディ」の皆さんを招いて交流コンサートがみなくるで開かれ、福祉施設の利用者の皆さんや町民など約200名が来場しました。

コンサートでは千鶴伽さんが、旅行が大好きということで、旅先でのエピソードを交えながら、澄んだ歌声で自作の歌や童謡など9曲が披露され、フィギーバンディの皆さんとは、備蓄用パンのテーマソング「とっておきのタカラモノ」を一緒に歌い、会場内からは大きな手拍子が起こるなど盛り上がり、楽しいコンサートとなりました。

下金山小学校

北落合小学校

各小学校で交通安全青空教室

町内の各小学校では、児童の皆さんに交通安全のルールやマナーを学んでもらおうと、4月から5月にかけて交通安全青空教室が行われました。

児童の皆さんは、校長先生や駐在所のおまわりさんから交通安全についてお話しを聞いた後、自転車や徒歩で実際に横断歩道や車道に出て、おまわりさんや交通指導員の皆さんに指導を受けながら、安全な横断歩道の渡り方などを学んでいました。

金山小学校

幾寅小学校

株式会社山伏パコム様（富良野市）が行っている地域貢献が本年も4月25日に行われ、保健福祉センターみなくる周辺の道路と駐車場、幾寅駅前と勤労青少年センター前の駐車場の清掃作業が行われました。このたびの清掃作業は、地域貢献の一環として本町の公共施設整備などを行うという同社の企業方針に基づいて行われたものです。同社は、平成17年から毎年、本町で地域貢献を行っています。